

県内高校に対する
「18歳選挙権」についての意識調査

平成28年3月

山形県選挙管理委員会
山形県明るい選挙推進協議会

県内高校に対する「18歳選挙権」についての意識調査

1 目的

平成28年夏に予定されている参議院議員通常選挙から適用が見込まれている、いわゆる「18歳選挙権」に関連し、山形県内高等学校での政治教育・選挙啓発の取組み状況や、現場で心配していることなど、各学校の実情を把握し、今後の高校生等に対する啓発を実施する際の参考とする。

2 調査対象

山形県内に所在する公立及び私立の高等学校 全69校
(同じ高校でも全日制と定時制、通信制をそれぞれ1校とした学校数)

3 調査時期及び方法

平成28年1月7日に文書及びメールにて照会。(1月21日締切)

4 回答数

59校(回答率 85.5%)

5 調査結果の概要

(1) これまでの取組み・・・問1

- 公民の授業において、「単元に基づく選挙・政治制度の学習を行っている」との回答が約9割、「投票方法の学習や選挙啓発を行っている」が約5割、「政党の政策を比較するなど、生の政治の学習を行っている」が約3割となっている。
- 公民の授業以外では、「選挙管理委員会の出前講座を活用している」との回答が約5割、「公民の授業以外では取り組んでいない」が約3割、「生徒会選挙にあわせて選挙の学習をしている」、「学年行事やホームルームで取り組んでいる」が約1割となっている。

(2) 取り組んでいない、あるいは、取組みに関して不十分な理由・・・問2

- 「実施する時間がない」との回答が約4割、「政治的中立性の確保ができるか心配」が約2割、「教える際のノウハウがない」が約1割の順となっている。「取り組むことに価値を見出せない」との回答はなかった。

(3) 「18歳選挙権」に関して心配なこと・・・問3

- 「生徒の選挙違反」との回答が約5割、「生徒が選挙運動や政治活動に巻き込まれること」が約4割、「政治についての教え方」、「生徒による校内での選挙運動や政治活動」が約3割となっている。

(4) 副教材「私たちが拓く日本の未来」の活用方法・・・問4

- 「公民の授業での活用」と「公民の授業以外での活用」の合計が、3年生に対しては約6割、1～2年生に対しては約8割となっている。「配布のみ」との回答が、それぞれ約2割、約1割となっている。

(5) 今後、新たに取組みたいこと・・・問5

- 「選管による出前講座や模擬投票」との回答が約5割、「主権者教育(選挙・政治)」が約3割、「特に取組みたいことはない」が約2割となっている。

(6) どんな取組みがあるといいと思うか・・・問6

- 「選挙管理委員会による出前講座の充実」との回答が約6割、「研修会や研究授業等の開催による教え方の学習」が約4割、「投票箱や記載台の貸出、投票用紙の提供等の制度」、「模擬投票等の主権者教育のマニュアルの整備」が約2割となっている。

(7) 県・市町村の選挙管理委員会に対する意見・要望・・・問8

- 「出前講座を引き続きお願いしたい」という内容が10件程度あり、他、「教員向けの出前講座を行ってほしい」、「選挙の時期でも投票箱や記載台を借用できるとありがたい」、「生徒が投票しやすい期日前投票所の設置や、候補者のビジョンをディベートできるような討論会の工夫が必要」等の意見や要望が出された。

県内高校に対する「18歳選挙権」についてのアンケート調査結果

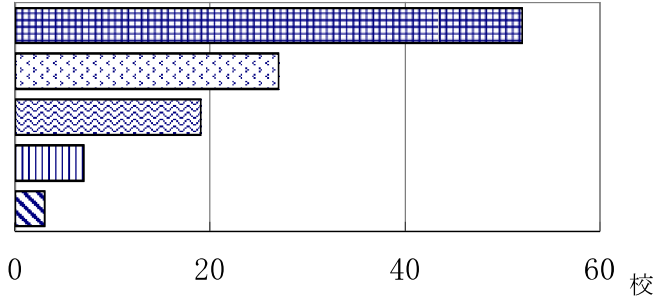
問1 選挙教育や政治教育、あるいは選挙啓発のこれまでの取組み状況（複数回答）

(1) 公民の授業での取組み

(※)

	単元に基づく選挙・政治制度の学習	52	88.1%
	選挙の投票方法の学習や選挙啓発	27	45.8%
	政党の政策を比較するなど生の政治の学習	19	32.2%
	その他	7	11.9%
	取り組んでいない	3	5.1%

※・・・回答数(59校)に占める割合



【取組みの内容(抜粋)】

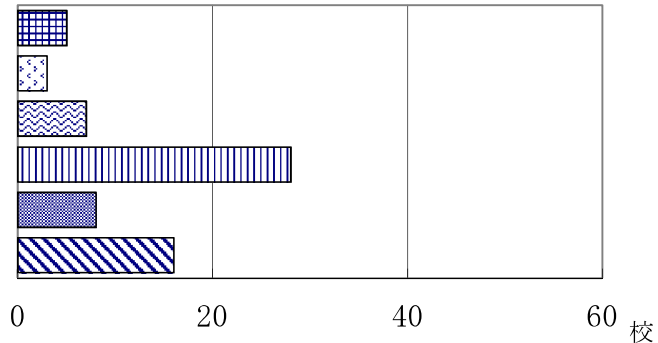
取組み	具体的な内容
単元に基づく選挙・政治制度の学習	・1年次の「現代社会」(必修)、3年次の「政治・経済」(選択)において、「日本の政治制度」の単元で学習
選挙の投票方法の学習や選挙啓発	・教科書のコラムや選挙管理委員会作成のパンフレットを活用した解説 ・選挙制度を学習する際、具体的な投票の仕方にも触れ、主権者にとっての選挙の重要性も指摘 ・選挙の実施方法と投票方法について具体的に説明
政党の政策を比較するなど生の政治の学習	・新聞を活用して政策を比較し、プリントにまとめる ・前回の参議院議員選挙の政策比較表をもとに、模擬投票を実施 ・新聞記事を活用し、政党の政策を比較検討したり、それらに対する自分の意見をまとめ・発表するなどの学習
その他	・公職選挙法を理解させ、選挙運動のあり方について把握させる ・日々のニュース解説などの中で「18歳選挙権」について取り上げた ・適宜新聞を活用し、国内外の時事問題について、様々な学習事項と関連させて紹介

(2) 公民の授業以外での取組み

(※)

	行事やホームルームでの取組み	5	8.5%
	総合的な学習の時間での取組み	3	5.1%
	生徒会選挙にあわせた選挙の学習	7	11.9%
	選管の出前講座等の活用	28	47.5%
	その他	8	13.6%
	取り組んでいない	16	27.1%

※・・・回答数(59校)に占める割合









【取組みの内容(抜粋)】

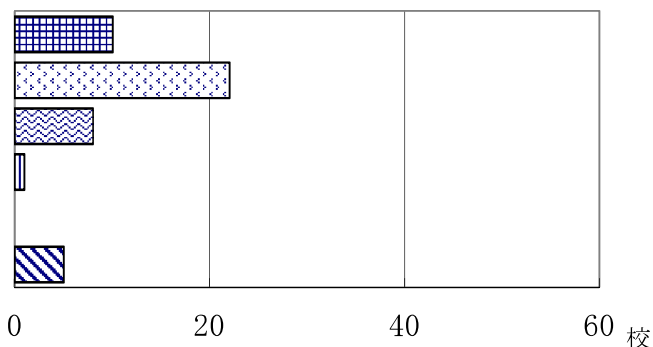
取組み	具体的な内容
学年行事やホームルームでの取組み	・学年集会にて選挙運動について説明を受けた後に、具体的な争点について討論 ・全校集会で、18歳で有権者になることの意識と具体的な行動について考えさせた
総合的な学習の時間での取組み	・グループをつくっての地域社会の課題を学ぶ学習や模擬選挙を実施 ・探求学習において、現代社会の諸課題について、調べ発表
生徒会選挙にあわせた選挙の学習	・生徒会長の選挙を行う際、国政選挙と同様の手順で進めていく ・候補者の公約に基づく立会演説等とおし、学校生活の改善に参画する意識を高めている ・投票箱、投票用紙を借りて生徒会選挙を実施。また、選挙管理委員会から選挙啓発の話をしてもらった
選挙管理委員会の出前講座等の活用	・市の選挙管理委員会を講師とし、選挙の流れや投票の方法、選挙に参加することの重要性について講義 ・町の選挙管理委員会、議会事務局の協力による講義および模擬投票等の実践 ・今年度より、県選挙管理委員会、県明るい選挙推進協議会の協力を得て出前講座を実施
その他	・町議会議員選挙の期日前投票所において、2、3年生を中心に事務従事のボランティアを行った ・世界史では公民権運動、チャーチスト運動、日本史では大正デモクラシーと関わりを持たせ小論の取り組み ・県議会による、議会の紹介・運営の講話

問2 取り組んでいない、あるいは、取組みに関して不十分な理由（複数回答）

(※)

	政治的中立性が心配	10	16.9%
	実施する時間がない	22	37.3%
	教える際のノウハウがない	8	13.6%
	指導要領に具体的記載がない	1	1.7%
	取り組むことに価値を見出せない	0	0.0%
	その他	5	8.5%

※・・・回答数(59校)に占める割合



【「その他」の内容(抜粋)】

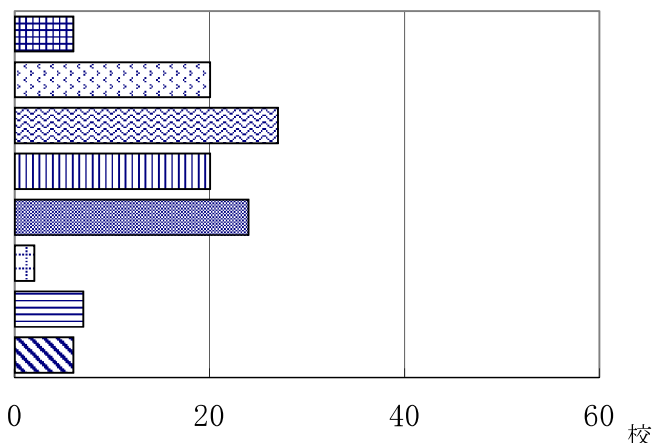
- ・通年での取組みを今後考えたいが、その時間の確保が難しいと思う
- ・選挙制度に関する指導はしているが、生徒側にはまだ実感が薄いように感じる
- ・通信制ということで、生徒全員への一斉授業ができない

問3 「18歳選挙権」に関して心配なこと（複数回答）

(※)

	選挙制度の教え方	6	10.2%
	政治についての教え方	20	33.9%
	生徒の選挙違反	27	45.8%
	生徒の校内での選挙運動や政治活動	20	33.9%
	生徒が巻き込まれること	24	40.7%
	教師等による選挙や政治面での介入	2	3.4%
	その他	7	11.9%
	特に心配なことはない	6	10.2%

※・・・回答数(59校)に占める割合







【「その他」の内容(抜粋)】

- ・インターネットやスマートフォンに関わる選挙違反についての知識不足
- ・生徒の判断力。選挙に無関心な生徒も出るのではないか
- ・教員の政治的中立性について、必要以上に国から規制や締め付けがあること

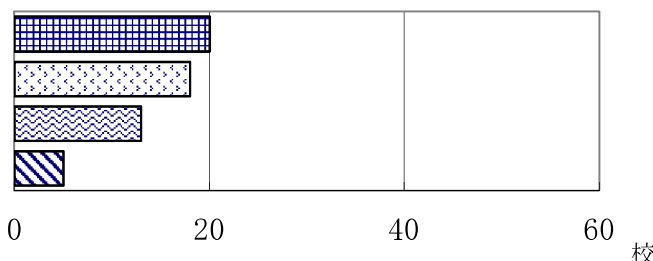
問4 副教材「私たちが拓く日本の未来」の活用方法

(1)3年生に対して

(※)

	公民の授業での活用	20	33.9%
	公民の授業以外での活用	18	30.5%
	配布のみ	13	22.0%
	その他	5	8.5%

※・・・回答数(59校)に占める割合



【具体的な内容(抜粋)】

○公民の授業

- ・選挙制度に触れる際に30分程度、副教材の解説を行う
- ・5時間程度でパンフレットの内容全般について学習を行う
- ・副教材にあった模擬請願とQ&Aを実施予定





○公民の授業以外

- ・2月の登校日に大学教員の出張講義で活用
- ・理系は授業がないため、学年集会で選挙運動のルールを中心に活用する予定
- ・出前講座の事前学習として、担任が解説

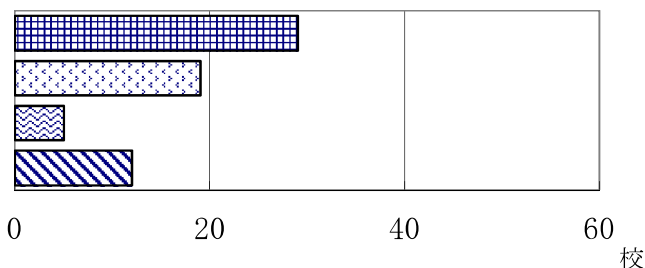
○その他

- ・センター試験向けの講習で使用

(2) 1～2年生に対して

		(※)	
	公民の授業での活用	29	49.2%
	公民の授業以外での活用	19	32.2%
	配布のみ	5	8.5%
	その他	12	20.3%

※・・・回答数(59校)に占める割合



【具体的な内容(抜粋)】

○公民の授業

- ・選挙制度に触れる際に30分程度、副教材の解説を行う
- ・KJ法等の学習と模擬選挙、模擬議会の実施
- ・2時間程度の授業の中で副教材の解説を行うと共にワークに取り組みせる





○公民の授業以外

- ・学年集会で配布し説明、その後討論
- ・町選管の出張講義で活用
- ・学校行事やホームルームの時間を活用し、合わせて18歳選挙権について学習

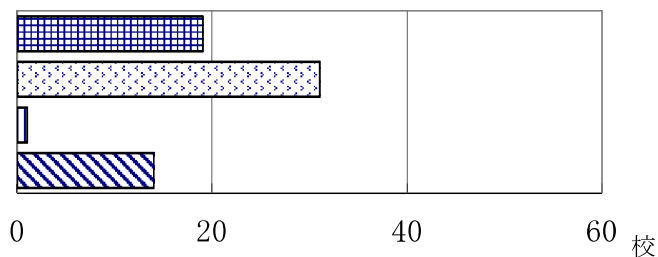
○その他

- ・地歴の授業に配布して、簡単に内容を説明
- ・特別活動におけるディベートや討論会の資料

問5 今後、新たに取り組みたいこと(複数回答)

		(※)	
	主権者教育(選挙・政治)	19	32.2%
	選管による出前講座や模擬投票	31	52.5%
	その他	1	1.7%
	特に取り組みたいことはない	14	23.7%

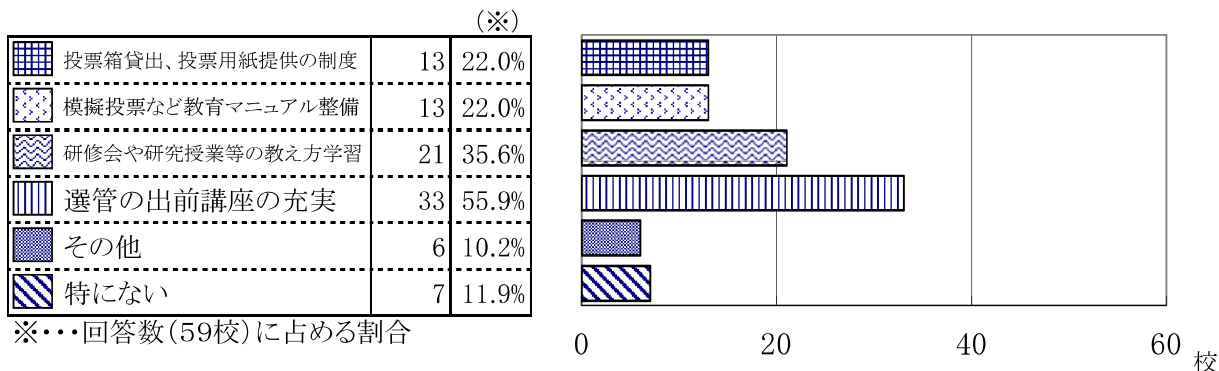
※・・・回答数(59校)に占める割合



【「その他」の内容(抜粋)】

- ・新たな取り組みについて可能であれば実施を検討
- ・生徒会役員選挙とタイアップした取り組み

問6 どんな取組みがあるといいと思うか（複数回答）



【「その他」の内容(抜粋)】

- ・指導者向けの分かりやすい充実した資料の作成
- ・議会の傍聴
- ・保護者も含めた選挙啓発や理解を広げること
- ・政治参加の重要性に関する講演会への経費補助

問7 「18歳選挙権」を踏まえた高校3年生向けパンフレットの改善点(自由記載) (抜粋)

- ・インターネットやスマートフォン等の情報機器関連の選挙違反について、具体的で詳しい解説をお願いできればありがたい。
- ・高校1、2年生に向けた内容のものがほしい。授業等でも活用できるようにワークシートや県内の各種データ記載を充実してほしい。
- ・選挙違反やトラブルに巻き込まれてしまうことへの注意を呼び掛ける記事を充実させると良い。
- ・校内での選挙運動や政治活動について、具体的な場面において認められるケース、認められないケースをわかりやすく紹介してほしい。
- ・投票方法や、選挙の際のルールおよび禁止事項がグラフィック等で簡潔にまとめられているページ、プリントがあるとより生徒が目を通しやすいと思われる。

問8 県・市町村の選挙管理委員会に対する意見・要望(自由記載) (抜粋)

- ・本年度の出前講座での指導、ありがとうございました。ぜひ、来年度も引き続きよろしくお願いします。
- ・18歳選挙権に関する、教職員向けの出前講座を行ってほしい。(生徒の投票に対する配慮や、校内における政治運動の可否等について、教職員も知っておく必要があるため)
- ・現在進行形で行われている選挙の模擬投票も実施してみたいが、現実的には選挙用具の貸し出しが難しいとの回答があった。選挙の時期でも投票箱や記載台が借用できるとありがたい。
- ・大学内に期日前投票所を設置しているケースもある。生徒が投票しやすい設置をしたり、生徒たちにわかりやすくかつコンパクトに候補者のビジョンをディベートできるような討論会も工夫する必要があると思う。
- ・指導マニュアル・事例などの情報提供や、出前講座の実施。

「18歳選挙権」についてのアンケート

学校名 _____

記入者名 _____

連絡先(電話) _____

該当するものの左側の口に○を付けてください。また、記載欄に具体的な内容の記入をお願いします。

- 1 貴校での選挙教育や政治教育、あるいは選挙啓発のこれまでの取組み状況について教えてください。
(複数回答可)

(1) 公民の授業での取組み

取組み	具体的な内容
単元に基づく選挙・政治制度の学習	
選挙の投票方法の学習や選挙啓発	
政党の政策を比較するなど生の政治の学習	
その他	
取り組んでいない	

(2) 公民の授業以外での取組み

取組み	具体的な内容
学年行事やホームルームでの取組み	
総合的な学習の時間での取組み	
生徒会選挙にあわせての選挙の学習	
選挙管理委員会の出前講座等の活用	
その他	
取り組んでいない	

2 貴校において、選挙教育や政治教育、あるいは選挙啓発に取り組んでいない場合、あるいは、取り組みに関して不十分だと考えている場合、その理由を教えてください。(複数回答可)

- ① 政治的中立性の確保ができるか心配
- ② 実施する時間がない
- ③ 教える際のノウハウがない
- ④ 学習指導要領に具体的な記載がない
- ⑤ 取り組むことに価値を見出せない
- ⑥ その他

⑥の内容

3 「18歳選挙権」に関して、貴校において心配なことを教えてください。(複数回答可)

- ① 選挙制度の教え方
- ② 政治についての教え方(政治的中立性の確保)
- ③ 生徒の選挙違反(投票に関する買収や選挙運動違反など)
- ④ 生徒による校内での選挙運動や政治活動
- ⑤ 生徒が選挙運動や政治活動に巻き込まれること
- ⑥ 校内での教師等による選挙や政治面での介入
- ⑦ その他
- ⑧ 特に心配なことはない

⑦の内容

4 副教材「私たちが拓く日本の未来」が配布されましたが、貴校ではどのように活用する予定ですか。

【「内容」の記載例】

- ①授業の2時間程度を確保し、副教材で紹介されているディベートを行う。
 - ①選挙制度に触れる際に30分程度、副教材の解説を行う。
 - ②ホームルームで配布し、18歳選挙権について意見交換を行う。
 - ②生徒会選挙に合わせて、学年行事の際に配布し、18歳選挙権の学習を行う。
- ※②は、設問1の(2)の分類を参考にさせていただき、その内容の記載をお願いします。

(1) 現3年生に対して

- ① 公民の授業での活用 ①の内容
- ② 公民の授業以外での活用 ②の内容
- ③ 配布のみ
- ④ その他 ④の内容

(2) 現1～2年生に対して

- ① 公民の授業での活用 ①の内容
- ② 公民の授業以外での活用 ②の内容
- ③ 配布のみ
- ④ その他 ④の内容

5 「18歳選挙権」を踏まえ、貴校において、今後、新たに取り組みたいことを教えてください。(複数回答可)

- ① 主権者教育(選挙・政治) ①の内容
- ② 選挙管理委員会による出前講座の活用や模擬投票の実施
- ③ その他 ③の内容
- ④ 特に取り組みたいことはない

6 若者の政治教育や選挙啓発に向けて、どんな取り組みがあるといいと思いますか。(複数回答可)

- ① 投票箱や記載台の貸出、投票用紙等の提供等の制度
- ② 模擬投票等の主権者教育のマニュアルの整備
- ③ 研修会や研究授業等の開催による教え方の学習
- ④ 選挙管理委員会による出前講座の充実
- ⑤ その他 ⑤の内容
- ⑥ 特にない

7 県選挙管理委員会では、例年、高校3年生向けのパンフレットを作成し、各学校へ配布しておりますが、「18歳選挙権」を踏まえて改善した方がよいと思う所はありますか。

8 県・市町村の選挙管理委員会に対し、ご意見・ご要望等があれば、ご自由にご記入ください。

ご協力ありがとうございました。

※ 当該アンケートは、県における取組みを考える上での統計的な資料として活用するものであり、個別に公表したり個別に評価したりすることはありません。